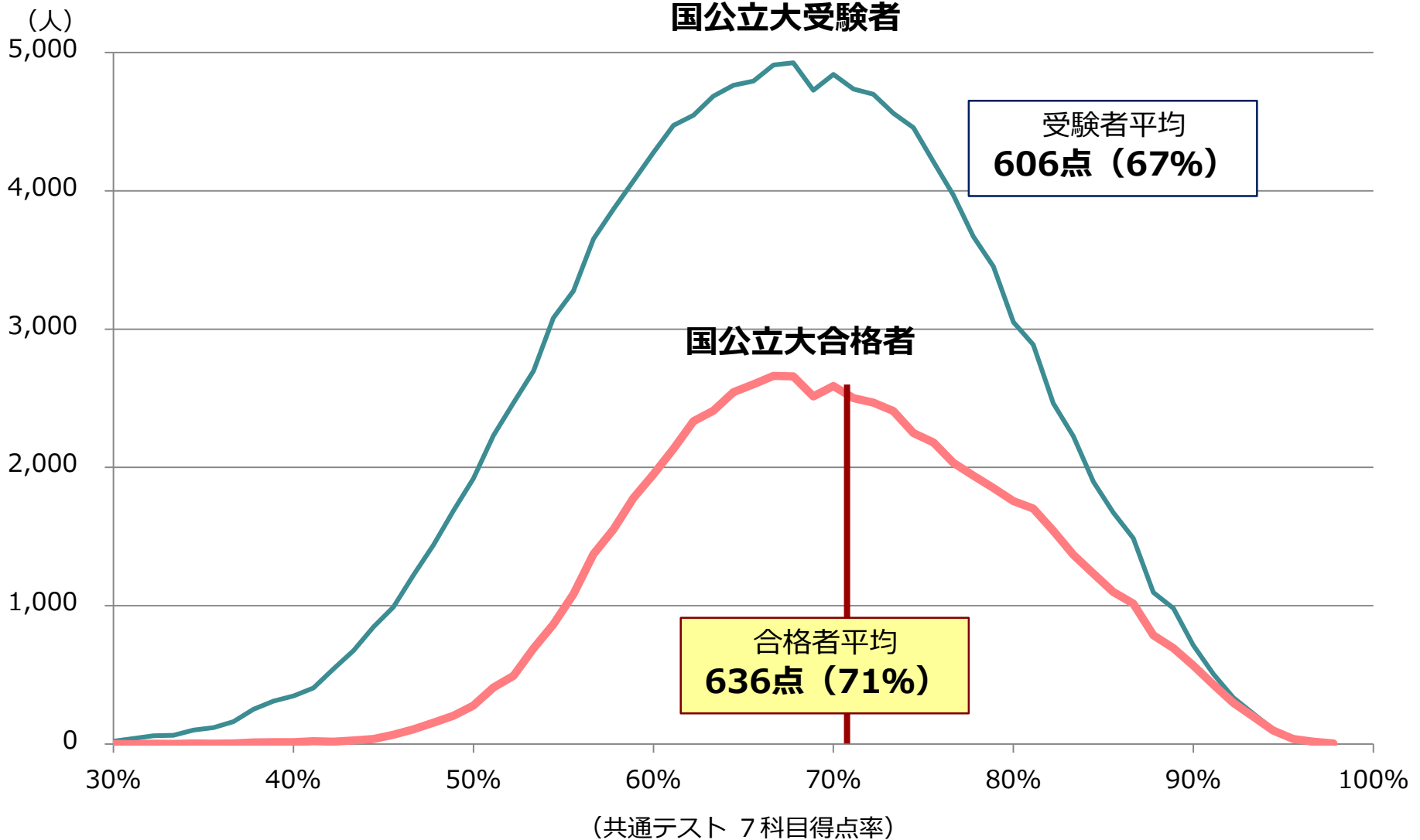


■ 国公立大合格者の学力層

※河合塾「2021入試結果調査データ」より ※グラフは国公立大前期日程受験者・合格者の7科目型（900点満点）の人数分布



■ 共通テスト模試の成績目標

✓ 目標得点率

秋 共通テストトライアル

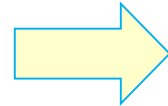
冬

共通テストチャレンジ

共通テスト高2模試



60%!



旧帝大・東工大・一橋大

早慶・私立医学部

65%
70%

✓ 参考：志望校別目標得点率

	共通テストトライアル		共通テストチャレンジ 共通テスト高2模試
東大・京大・国公立医学部	65%	→	75%
旧帝大・東工大・一橋大	60%	→	65%
準難関国公立大	50%	→	60%
その他国公立大	50%	→	55%
早慶（理系）・私立医学部	60%	→	70%
早慶（文系）	60%	→	70%
MARCH・関関同立	50%	→	55%

■ 共通テストで高得点を取るには

共通テストの難しさ ≠ 求められる知識量に高度なものがない

共通テストの難しさ ≡ 情報処理能力の高さが、高得点を取る鍵

難関大学を受験する人は、全体的なレベルも高いため知識量では差がつかない。共通テストは時間制限が厳しいため、限られた時間で問題进行处理する「情報処理能力」が合否に大きく影響する。情報処理能力は、訓練を多く積むことで鍛えられる能力である。

まず、知識量で合格ラインに立つこと
次に本番を想定した演習を多く積み、処理能力を上げる

■ 実戦型講座ラインナップ

共通テスト対策講座

素早く平均点に達したい人向けの講座

共通テストで必要とされる知識の基本から応用力までの習得を目指している講座です。

共通テストで知識量で平均点を超えるようにしたい人向けの講座。

また中堅私立で頻出のテーマも扱うので、基礎学力の補完としても使用できます。

どちらかという、「共通テストの形式に慣れる」というより「共通テストを解くうえで前提となる知識や解法」を確認しており、1日1つやれば、最長20日間で一周できるのが強みです。

共通テスト完全攻略講座

共通テスト独自の形式に慣れるための講座

本番を予想した問題にその場で取り組み、共通テスト突破に必要な実践力を訓練するテストゼミ形式の講座。

共通テストを受験する学生が、高得点を取るために処理能力を鍛えるためにうってつけです。

共通テスト対策講座が「共通テストを解くうえで必要となる知識や解法」を扱っているのに対して、こちらは「共通テストの独自の形式」を扱っているところが特徴です。

共通テストのタイムトレーニングを、1教科あたり、90分5講・6講でできるのが強みです。

テストゼミ形式でできるため、タイムトレーニングできる点もよいでしょう。

共通テスト本番 ファイナルテスト

共通テスト受験者必須の講座

共通テスト直前期に、本番と同一時間で予想問題にチャレンジする講座。解説授業つきです。

共通テストの難しさは内容ではなく、「限られた時間で問題を処理する情報処理能力の高さ」にあります。

最終的に本番で点数をこえなくてはいいませんが、共通テストは、問題難易度が高いというより、「時間制限が厳しい試験」で、多くの人にとって「初めての大学受験で」、「必ず」、「目標点を越えなければならない」ことが難しいのです。

そのため、積めるだけの練習を積むことが大切です。校舎で本番さながら共通テストの予想問題を解けるのが強みです。